

開講科目

夏学期

特論Ⅱ | 超高齢社会の住まい・まちづくり

内 容	超高齢社会に対応した 地域社会の物的・社会的な生活環境を探る
開 講 日	4/4-5/30 毎週火曜 6・7 限 (18:45-22:25)
場 所	工学部 14号館 141室
ポイント	まちづくり 交通・移動 バリアフリー環境 近居 集合住宅 転倒予防 地域施設配置

特論Ⅳ | 高齢社会のケア・サポート・システム

内 容	要介護状態でも住み慣れた地域で暮らし続けられる 医療・介護を中心とした社会システムについて学ぶ
開 講 日	6/8-7/13 毎週木曜 5・6 限 (16:50-20:30)
場 所	工学部 8号館 722号室
キーワード	在宅医療の推進 地域包括ケアシステム 高齢者の医療とケア 医療と介護の連携

冬学期

特論Ⅰ | 高齢社会を支える諸制度

内容・開講日・場所 未定

特論Ⅵ | 高齢者法

内 容	高齢者に関わる法制度や政策課題を学ぶ
開 講 日	9/29- 毎週金曜 2 限 (10:25-12:10)
場 所	工学部 8号館 722号室
キーワード	意思決定 在宅医療 介護保険 住宅問題 成年後見 財産管理・信託 年金 高齢者虐待・犯罪

特論Ⅷ | 高齢社会の人文学・社会科学

内 容	超高齢社会の諸問題に関する 人文学・社会科学からの体系的なアプローチを学ぶ
開 講 日	9/28-1/11 毎週木曜 5 限 (16:50-18:35)
場 所	法文 1号館 115号室
キーワード	人口構造の変化 社会政策 就労・労働市場 エンドオブライフ・ケア ライフコース ソーシャル・サポート 生涯学習

特論Ⅸ | 高齢者の食と健康(維持)

内 容	高齢者の虚弱(フレイル) 予防のために、 食を中心とした包括的な対策について学ぶ
開 講 日	11/7-12/19 毎週火曜 5・6 限 (16:50-20:30)
場 所	工学部 8号館 722号室
キーワード	フレイル予防 食育 食習慣 栄養摂取 身体活動 運動習慣

特論Ⅹ | ジェロンテクノロジー

内 容	高齢者の生活や社会活動を支援する 最先端の情報・機械システムについて学ぶ
開 講 日	10/6-12/1 毎週金曜 5・6 限 (16:50-20:30)
場 所	工学部 11号館講堂
キーワード	福祉・リハビリテーション工学 ICT活用 就労支援 モビリティ構築 福祉ロボット サービスロボティクス

受講対象
全学の
大学院生

2017年度



ジェロンテクノロジー特論 開講

(高齢社会総合研究学)

東京大学では、高齢社会総合研究機構(IOG)をハブ組織とし、9研究科・30専攻が連携して、リーディングプログラム「活力ある超高齢社会を共創するグローバルリーダー養成プログラム」(GLAFS)を推進しているところです。本プログラムが開講する高齢社会問題に関する分野横断的な大学院講義(高齢社会総合研究学 概論Ⅰ・Ⅱ、特論Ⅰ～Ⅹ)は、リーディングプログラムのコース生に限らず、東京大学の全学の大学院生が受講できる科目となっておりますので、この問題に関心のある学生諸君は、是非、これらの科目を受講されることをお勧めいたします。

※場所は全て、本郷キャンパス
※各科目の単位数は2単位

 東京大学 高齢社会総合研究機構
INSTITUTE OF GERONTOLOGY, The University of Tokyo

お問合せ: edu@iog.u-tokyo.ac.jp TEL/FAX 03-5841-1662
ホームページ: <http://www.glafs.u-tokyo.ac.jp>